

企業版ふるさと納税の活用による 遠隔医療システムの導入について（報告）

1 趣 旨

「企業版ふるさと納税」の制度を活用し、寄附されるリアルタイム遠隔医療システム「Teladoc HEALTH」^{テラドックヘルス}の導入を通じて、医療従事者の負担を軽減するとともに、医療の質や医療アクセスの向上を図る。

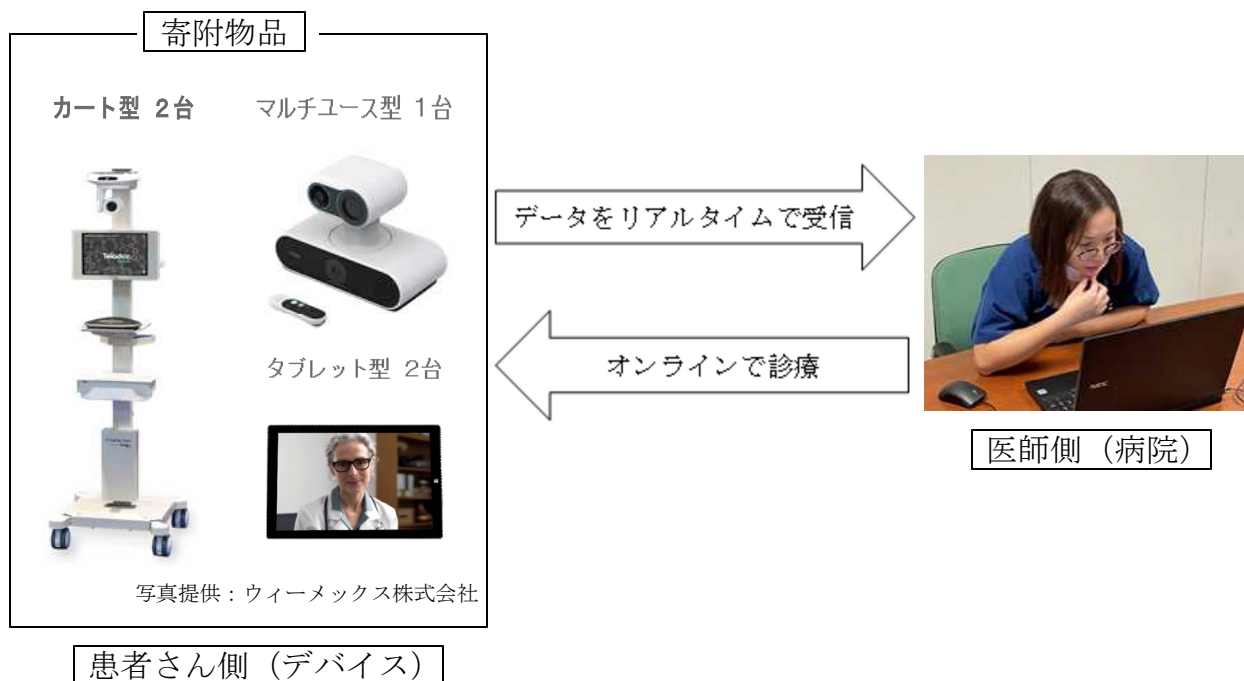
2 寄附の概要

(1) 寄 附 企 業 ウィーメックス株式会社（東京都）

(2) 寄附物品等

- | | |
|-------------------------------|----------|
| ・遠隔医療システム「Teladoc HEALTH」 5 台 | 約 800万円 |
| ・現金（地域医療の推進に活用） | 約2,200万円 |
| 計 | 約3,000万円 |

<寄附物品及び活用イメージ>



3 活用方法

リモート操作可能な遠隔医療システム「Teladoc HEALTH」を三好病院・海部病院に配置し、院内や訪問診療で活用するほか、令和7年度に導入を検討している医療MaaS車輻にも搭載予定。